

開催案内

感染症対策啓発セミナー2015

日常生活に忍び寄る感染症の脅威
— 感染症の知識と予防対策 —

日時：平成27年11月18日（水）
13:00 受付、13:30 開演、17:05 終了
会場：学士会館 210号室（東京・神田）

開催趣旨：近年の地球温暖化と国際交流の著しい進展に伴い、新しい病原体の出現が国境を越えて拡大する状況にあることから、国際的な感染症対策が強く求められている社会情勢となっております。

例えば、昨今のニュースで知られるように新しい感染症としてエボラ出血熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、中東呼吸器症候群(MERS)およびデング熱が発生しており、国家レベルでの対策が急務となっております。

この感染症対策啓発セミナーの目的は、感染症の予防と拡大予防の啓発にあり、個々の人が感染症についての知識と予防対策を熟知し、実践することによって感染から自分の身を守り、かつ周りへの感染拡大を防止することで社会的流行を防止できるとの観点から毎年開催を目指しているところでもあります。

今回は、上述の国際的な感染症対策の重要性と病原体の侵入門戸でありながら、これまで一般の場であまり取り上げられていない口腔感染症、そしてバムサが国内で行ってきた母子衛生及び介護施設などの公衆衛生支援活動の経験を国際協力としてベトナムで実践している「母子感染症予防対策」活動を紹介し、広く感染症の流行を予防する為の一助となることを願って開催するものです。

尚、このセミナーは、当研究会の特別会員企業の社会還元である事業の一環として支援を受けるとともに、公益法人及び関係企業のご協力の賜物で、そのご厚意に深く謝意を表する次第であります。

平成27年10月吉日

特定非営利活動法人

バイオメディカルサイエンス研究会

理事長 小松 俊彦

* バイオメディカルサイエンス研究会についてはホームページをご参照ください。

感染症対策啓発セミナー 2015

日常生活に忍び寄る感染症の脅威 — 感染症の知識と予防対策 —

- ◆開催日時： 平成 27 年 11 月 18 日（水） 13：00(受付)－17：05(終了)
- ◆会場： 学士会館 210 号室（東京・神田）
東京都千代田区神田錦町 3-28 TEL. 03-3292-5936（会館フロント）
- ◆対象： 団体・企業・マスコミ・医療従事者・施設従事者等
- ◆定員： 200 名
- ◆参加費： 無料
- ◆主催： 特定非営利活動法人 バイオメディカルサイエンス研究会
- ◆後援： 厚生労働省
公益社団法人 東京都医師会
- ◆協賛： 公益財団法人 日本感染症医薬品協会
株式会社 明治
株式会社 予防医学推進センター

プログラム

司会進行： 増田 剛太（バムサ常任理事）

時間	内容	講師
13：30 - 13：40 (10分)	開会挨拶	小松 俊彦（バムサ理事長）
13：40 - 14：30 (50分) 質疑応答 10分	講座 1（総論） 国際感染症の脅威と防疫	東京医科大学 渡航者医療センター 教授 濱田 篤郎 先生
14：40 - 15：30 (50分) 質疑応答 10分	講座 2（各論） 口腔内感染症； 感染弱者への感染予防対策	鶴見大学 歯学部探索歯学講座 教授 花田 信弘 先生
15：40 - 16：00 (20分)	休憩	
16：00 - 16：50 (50分) 質疑応答 10分	講座 3（各論） バムサの海外活動； ベトナムの母子感染症 予防対策活動	バイオメディカルサイエンス研究会 副理事長 瀬島 俊介
17：00 - 17：05 (5分)	閉会の辞	前川 秀彰（バムサ常任理事 学術担当）

■プログラムは都合により変更される場合があります。あらかじめご承知おきくださるようお願い申し上げます。